

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部10円)

広報



# たかのす

◆編集と発行 鷹巣町役場総務課秘書係  
☎(2)-1111  
◆発行日 毎月1日・15日  
◆印刷所 嶺秋北新聞社  
広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかつたり、配布が遅いときは、総務課秘書係へご連絡ください。

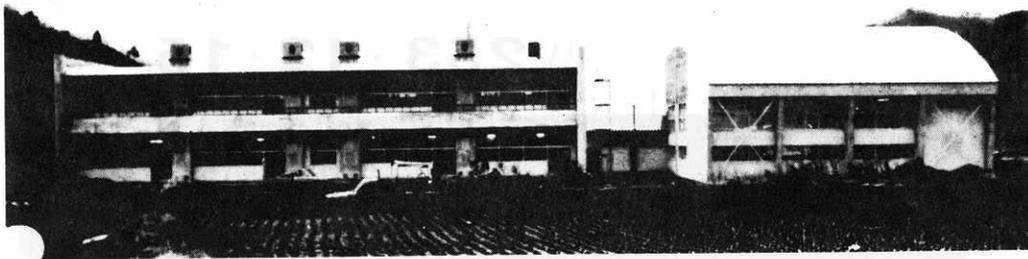
No.253・12・15



明年度就学児童の  
健康診断(南小で)

# 竜森小学校が完成

竜森小学校（相馬瑞郎校長）の新校舎が完成しました。  
ことしの六月新築工事に着手以來六ヶ月、近代建築の粋を集めた立派な校舎です。



工事費は六千二百五十五万円、鉄筋コンクリート二階建。建築面積は一千六百二十五平方メートル（五百坪）。普通教室六、特別教室二（理科室、音楽室）、図書室、準備室、保健室が完備、理想的な校舎です。

竜森小学校は、四十五年四月に竜森小学校と葛黒小学校が統合、それぞれの校舎で授業をしていましたが、この四月から実質統合となり、田葛黒小学校で授業していたものです。

新校舎は、田竜森中学校敷地の隣接地を買収、建築を急いでいたもので、教育環境は施設とともにすばらしく、児童たちは三学期からの新校舎での勉強を、いまから楽しみにしていますと語っています。

## 校舎の概要

- ▽一階（五八七平方メートル）職員室、普通教室（二）、理科室、理科準備室、保健室、面談室、放送室、宿直室、更衣室、水呑場、便所
- ▽二階（五八七平方メートル）教室（四）、音楽室、準備室、図書室、便所
- ▽ベントハウス（四二、七平方メートル）高架水槽、階段室、体育館（三六〇平方メートル）ホール、ステージ、準備室
- ▽昇降口（七七平方メートル）便所

## 村上儀八郎氏

消防団長に



鷹巣町消防団長若松善市氏の辞任に伴う後任団長に榮宇太田村上儀八郎氏（55）が昇格就任しました。  
村上氏は、昭和二十一年榮村消防第二分団長、二十七年に榮村団長、三十年四月に鷹巣町消防団栄地区分団長、四十二年三月には鷹巣町消防団副団長に就任していました。

## 読書感想文

### コンクール

鷹巣町公民館附属図書館では、読書感想文を次により募集しております。  
▽応募区分 小学校の部、中学校の部、高校の部、一般勤労青少年の部  
▽課題および字数 自由とする  
（四百字語原稿用紙小学校は三枚以内、その他は五枚以内）  
▽締切 四十八年一月末日  
▽表彰 最優秀賞、優秀賞、努力賞（各部とも若干名）  
その他 応募者は、原則として鷹巣町に在住している者、または通勤通学している者とする。

## ただいま工事中

その他応募について不明な方は、鷹巣町公民館（二一三〇）におたずねください。

### 〈西児童館新築工事〉

▽工事場所 坊沢字善千鳥坂地内  
▽請負額 五百七十二万円  
▽請負業者 五代儀工務店  
▽期限 四十八年三月二十五日

十二月は「食品・添加物等の年末一斉取締り」月間です

## 町長日誌

- 11月16日～11月30日
- 16日 長岐佐一郎さんの送別会 七日市
- 17日 第26回東北男女バスケット選手権大会県予選 農林高校体育館
- 県政モニター県北地区集会 公民館
- 18日 生涯教育をすすめる町民のつどい
- 19日 全町バレーボール大会 中学校体育館
- 20日 小摩当部落移転についての協議会
- 町営業師山スキー場運営委員会

## 議会日誌

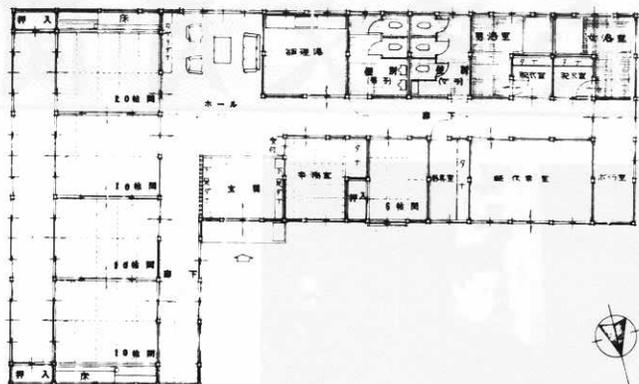
- 11月16日～11月30日
- 16日 第三回決算特別委員会
- 17日 第四回決算特別委員会
- 20日 公害調査特別委員会
- 21日 第五回決算特別委員会
- 22日 第六回決算特別委員会
- 24日 第七回決算特別委員会
- 27日 土木常任委員会（道道及び学校建築工事視察）
- 29日 第八回決算特別委員会
- 21日 内外情勢調査会秋田県支部懇談会 秋田市 446
- 22日 婦人会生活改善グループ協議会 田中会館
- 23日 邦雅祭 鷹巣神社
- 24日 県知事との協議会 秋田市
- 25日 全町PTA協議会 南小学校
- 肥育牛入賞祝賀会 綴子
- 26日 町内特殊学級親の会 公民館
- 文化財展 役場
- 27日 町内道路視察
- 町内各財産区長との協議会 役場
- 28日 除雪激励会
- 交通安全対策協議会 理事會
- 29日 身障者と語る会

おまたせしました

老人いこいの家建設はじまる

またれていた「老人いこいの家」の本体工事入札が、去る十一月二十九日行なわれ、村上建設が七百八十万円で落札、ただいま工事をすすめており、来年三月には完成することになりました。

老人いこいの家の建設場所は、二坪で、事務室、保健婦がは、中央公園七面様付近、東側自然樹木園、南面からは森吉山がながめられるなど環境も申し分のないところで、この老人いこいの家は、木造平家建三〇七平方尺（九十



老人いこいの家平面図



の大広間、それに広えん、廊下も広くつてもおります。完成したい老人たちに、集會や団らんのかつとして開放されることになっており、町内のおとしりや、弁当をもちながら一日ゆくり囲碁、将棋、読書や談話などですごせることになっており、完成がまたれます。

年末の火災に

気をつけましょう

例年、この時期になると火災発生急激な増加がみられます。

年末から年始にかけては、忘年会、クリスマス・パーティー、新年会など飲酒の機会が多くなり、ややもするとたばこの火や暖房など火の取扱いに對する注意がおろそかになったり、年末の忙しさにまぎれて、つい「うっかり」ということになりがちですが火について、くれぐれも慎重な取扱いと念入りの点検が必要です。

ひとりひとりが火災の防止について注意をはらうととも

に、万一出火した場合、消火できるように消火の準備と避難のしかたについて職場や家庭で話し合い、火災の備えをしておく必要があります。◎火災予防と消火については次の点に注意する  
▽たばこの投げ捨て、置き忘れをしない。  
▽暖房器具を正しく取扱う。  
▽外出、就寝時には必ず火元を確認する。  
▽火事が発生したら、まわりの人に大声で知らせ、早く一九番で場所、目標を知らせる。

歩行者の事故を防止しよう

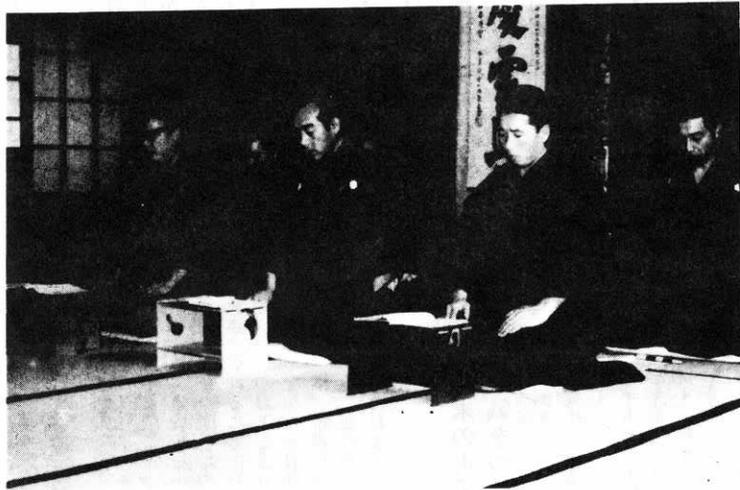
例年のことから、年末が近づくにつれて自動車と人の動きが一段と激しくなるため交通事故が目立ってふえてきます。その中で、いわゆる「交通弱者」である歩行者に犠牲者が多く出るのは避けられませ

とくに、ことしの死亡事故が目立っていることは、マイカーを中心とする自家用乗用車による事故で、また車両全体の事故原因としては、交通事故に最も関係の深いスピード違反と酒酔い運転の増加があげられます。

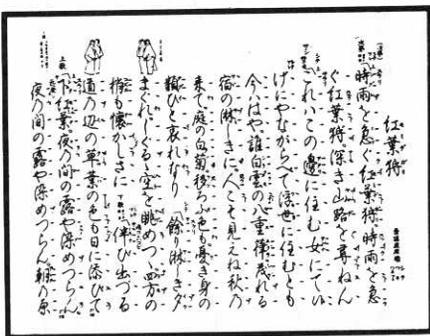
保健の窓 二日酔い さまじかた  
年末年始ともなれば酒の量もぐんとふえるようになり、ます。むかしから「二日酔いには迎え酒」といわれ、ますわ、一時的には気分がよくなつても借金返済に利子をつけ、日のべしたようなものです。  
よいのは、レモン汁にさとうを入れ熱湯をそそいだものやさとうの多く入った濃いコーヒーなどですが、速効には胃をいためない型のアスピリンをのんでみてはいかかでしょうか。  
できるならば二日酔するほどの深酒をしないことが酒のみのマナーといえるものです……

- ① 狭い道路では、子どもが路地から不意に飛び出してくることがあるので、スピードを控えめにし、子どもを見たら必ずとびだすものと思ひ、すぐにブレーキを踏める用意をする。  
② 停車しようとする車や徐行している車のわきを通行するときは、横断する歩行者を予測して十分注意する。  
③ バス停留所で停車中のバスの横を通過するときは、バスの前後からとび出す人に注意する。  
④ 横断歩道の手前で止まっている車があるときは、左右からの横断歩行者があるのを、止まっている車の前に出ないようにする。  
⑤ 子どもの側方を通過すると、それらの違反をしないよう十分注意するとともに、次の点に気を配り歩行者、とくに子どもや老人を悲惨な交通事故から守ってください。  
⑥ 反対側の車線が混雑しているときは、混雑している車の間からとび出す人があるので注意する。  
⑦ 駐車車両の多い道路を走るときは、駐車車両の間からとび出しに注意する。  
⑧ 交差点での発進は、信号だけに頼らず、歩行者が渡り終わるのを確認してから発進する。  
⑨ 運転をはじめるときは車の周囲をよく確認してから発進する。  
⑩ 身体障害者が通行しているときは、必ず徐行か一時停止をして道を譲りその動きに十分気をつける。

# 盛況だった芸術月間

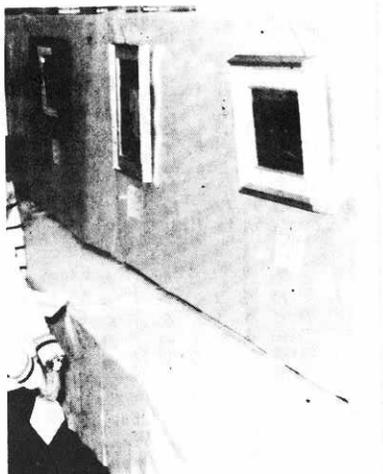


▲観世流謡曲研修会の素謡



町では、十一月を芸術文化振興強調月間として教育文化祭をはじめ、郷土伝承芸能公演、洋舞公演、文学祭、邦雅祭、文化財展と古文書解説講習、教育美術展などを行ないました。どの会場も日ごろ練習を積み重ねてきた成果の披露だけに、格調の高い情緒あるものでした。

芸術振興月間併しの一部を、カメラレポートしてみました。



△文化財展

# 文学祭

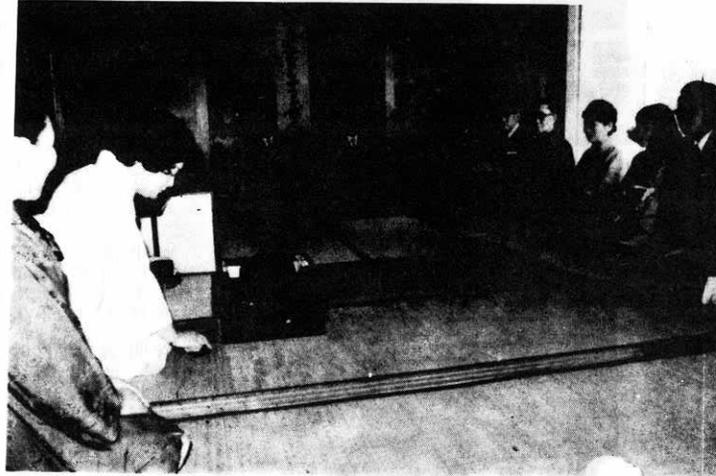
第一回「豊稗町文学祭」は、十一月十九日役場で行なわれ、短歌、俳句、読書の三つの分科会にわかれ、それぞれの作品を合評しあいました。短歌、俳句では互選の結果、次の作品が入賞しました。

### 〔短歌の部〕

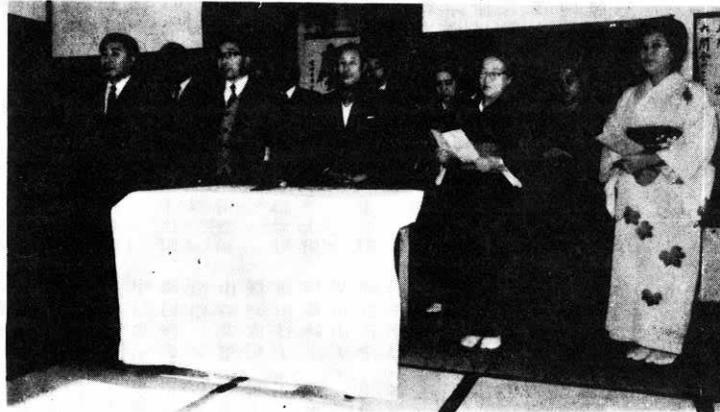
- ① 不甲斐なき己を見れば胸裡(うち)の海 鉛のごとき波しづまらず 石岡 庄成
- ② いつよりか、亡母(はは)の如くに紅葉入 れ、障子張りゆくわれとなりたる 岩川 マサ
- ③ 家移りのなじめの部屋に幼ならば、昂ぶり やすく母にまつわる 佐藤 八千代
- ④ 常づねは、好みの合はぬ夫とわれ緋のどろ だんを共に賞でおり 田中 実子

### 〔俳句の部〕

- ⑤ 雨傘を届けしわれと帰る路子はしよう舌に なりてあゆみぬ 三浦 弥生
- ⑥ 夫逝きて日々の過ぎゆくとしふるも、変らぬ面影をささえる 河田 きえ
- ⑦ 持てる芽の一つ伸びゆくを見つづける、理科発表をおくせずする児に 佐藤 純子
- ⑧ クラークの像の右手の会館に、朱書きのマジびら翻りおり 加藤 幹夫
- ⑨ バンタロンはく、若者の心裏(しんり)聞えなくて、たそがれの花舗に白きペラ買う 石川多吉郎
- ⑩ 出稼ぎの明日発つ胸で稲架解かれ 鈴木由太郎
- ⑪ 花芒(はなぼう)さらに拓地の跡底(あと)う 佐藤 太郎
- ⑫ 冬天(ふゆ)へ口中見せて鬼女の面 松橋 三郎



△おちついたふん囲気のお点前(表千家)



△空域流詩吟同好会の合吟

金州城外立斜陽	征馬前人不語	十里風腥新戰場	山川草木転荒涼	金州城外作	乃の木希典
征馬前まず人語らず	十里風腥し新戰場	山川草木転荒涼	乃の木希典		



△名画展(レリーフ巧芸画)

# 健康優良児を表彰

## 三歳児・むし歯のない子ども

昭和四十七年度「健康優良児」「虫歯のない子ども」の表彰式は、十二月五日午後一時から役場三階大会議室で行なわれ、優良児二十四人、未熟児一人、虫歯のない子ども四十人が表彰されました。

健康優良児は、昭和四十六年一月一日から十二月三十一日まで生まれた赤ちゃん三百六十五人のなかから月別に二十四人が選ばれました。

### （健康優良児）

未熟児は、生まれたとき体重一・六五ポンドの由果里ちゃんを検査時の標準八・九〇ポンドをうまわる十一・三〇ポンドに育つてた母親鈴木夕エ子さん（七日市上舟木）が表彰されました。

- △一月生まれ
  - 村上 睦 秀一長男 掛 泥
  - 松井由美子 静雄長女 今泉
  - 千葉 永 忠男長女 七日市
  - △二月生まれ
    - 山田祥子 芳男長女 小 森
    - 堀部邦彦 勇治長男 南鷹巣
    - 鈴木真樹 正和長男 新旭町
    - △四月生まれ
      - 成田昭人 義昭長男 前山
      - 中島美鈴 明 長女 川 口
      - 阿部広慎 昭雄長男 葛 黒
      - △五月生まれ
        - 村上稚香子 昭長女 南鷹巣



- △六月生まれ
  - 仲谷征広 征市長男 今泉
  - 高橋文隆 文爾長男 摩 当
  - △七月生まれ
    - 奈良山由香里 一夫長女 下町
    - △八月生まれ
      - 照内千尋 捷二長女 高野尻
      - 沢藤勝多 正二郎長男 高野尻
      - △九月生まれ
        - 齋藤由美子 由四郎長女 糠沢
        - 土佐慎也 昭嘉長男 舟見町
        - △十月生まれ
          - 戸島秀幸 秀男長男 末広町
          - 千葉博喜 正義長男 横 瀬
          - 米村美生 薫 長女 南鷹巣
          - △十一月生まれ
            - 西田恭一 幸吉長男 新旭町
            - 西島加奈江 三能留長女 大町
            - △十二月生まれ
              - 若狭公毅 博隆二男 末広町
              - （未熟児）
              - 鈴木由果里 母夕エ子 上舟木
              - （虫歯のない子ども）
              - 仲村実洋 郁士二男 新田中
              - 芳賀喜弘 喜太郎長男 新田中
              - 茂内公貴 忠男長男 新田中
              - 阿部加代子 昭雄長女 葛黒
              - 照内かおり 忠悦長女 向黒沢
              - 三沢貞子 丈夫長女 田 中

- 高橋美佳子 利男二女 下町
- 三沢 寿 恵一長女 大 堤
- 武田輝明 幸一長男 三の渡
- 藤原勇孝 末松長男 根木屋敷
- 中島 保 清一長男 川 口
- 鈴木明美 茂雄二女 上舟木
- 長岐忠津子 和男二女 七日市
- 相馬 純 茂 長男 七日市
- 千葉幸子 勝五郎二女 中屋敷
- 中島 聡 政美長男 川 口
- 富山和佳子 東長女 藤 株
- 近田秀世 久治郎長男 堂ヶ倍
- 武田久美子 克夫長女 小ヶ田
- 佐藤昌子 健一長女 坊 山
- 佐藤幸子 正明二女 舟 場
- 小原 泉 信義三女 脇 神
- 長谷川洋子 朝太郎長女 太田
- 河田直子 勇三二女 大平町
- 斎藤麻由美 寿長女 東仲通
- 高木良恵 春夫長女 東住町
- 田中 健 光彦長男 福住町
- 伊藤俊幸 二六長男 舟見町
- 田村 新 三夫長男 舟見町
- 中島忠宗 忠輝二男 末広町
- 鎌田俊英 正俊長男 末広町
- 畠山 公 辰義長男 伊勢町
- 山崎英徳 徳英長男 元新町
- 桜庭成紀 哲夫長男 太平町
- 鎌田裕子 哲夫長女 あけびの
- 伊藤睦子 義直長女 新松葉
- 柴田由美子 勝平長女 東住吉
- 阿部正徳 正雄二男 舟見町
- 岩本幸昌 誠悦長男 松葉町

## 年末年始

### 臨時列車運転

商工観光課に問合せください。国鉄では、年末年始の臨時列車を次のとおり運転します。比較的すいている臨時列車をご利用ください。

### （急行おが2号）

一月三日から八日まで運転されます。

鷹巣発20時39分→上野着10時28分（全部指定席）

（特急日本海51号）

十二月二十六日から一月七日まで運転されます。

鷹巣発23時24分→大阪着13時40分（全部指定席）

△このほか、秋田から夜間特急「つばさ51号」が十二月二十八日から一月七日まで、秋田発19時44分→上野着5時49分。

特急「つばさ53号」が十二月二十九と三十日、一月五日と六日、秋田発22時48分→上野着6時57分まで運転されます。

詳しくは、鷹巣駅にお問合せください。

特に市外通話が多くなるようですが、ご承知のように鷹巣からの市外通話はほとんどダイヤル直通ができ、ダイヤルで直接かけますと、つぎのような利点があります。

①直接ダイヤルするので、相手につながるのに早い。

②交換手がいらないので、待ち時間がはぶけます。

③一〇〇番通話より通話時間によって料金が安い。特に遠いところでは短い時間に終わったときは格安です。

※電話を借りたり赤電話を利用したりの際、料金をすぐ支払う必要のある通話は一〇〇番をご利用ください。

夜間割引きは夜八時から八時以上のところ。近いところの通話は早い時間に済ませ、かかりやすい電話とすするため協力ください。最近の調べでは、夜八時すぎの通話の三分の二が阿仁部周辺の割引とならない対地でした。

市外案内も増加しつつありますが、問合せの八十%が電話帳にありますので、書抜表、メモ帳を活用して、一〇四番の繁忙緩和にみなさんのご協力をお願いします。

なお、電話の応答を早くする応待にはお客さまの身になって、良いサービスをするよう職員一同努力しておりますので、お気づきの点がありましたらお知らせ願います。

電話二局二五〇〇番

## 出かせぎ者に

### 年始の指定券

出かせぎ者に、一月三日から八日までの臨時列車座席指定券を発売します。発売は十二月二十日までとなっています。詳しくは

## 電話局から

### おねがい

年末になると買物などで電話の利用が急に増加します。



# 冬将軍に万全の体制

秋田地方気象台の発表によると、この冬の積雪は、平年並かやや多く一時大雪の降るおそれがあると予報しています。

このため町では、交通除雪対策に万全の体制をつくり、冬将軍に備えています。

役場建設課のこの冬の除雪計画によると、町道県道あわせて百四十四ヶ所を、町のグレーター、除雪用シャベ、ルローダー、トラックのほかに、線ごとに民間の除雪車を借上げ、雪による孤立化を除去することに努めています。

また、積雪の場合は年末年始はもちろん、日曜、祝祭日も出勤体制をととのえ要請にこたえることとしており、国道県道の場合でも建設課に電話(二一—二一—)していただければ、連絡要請することにしており、

なお、積雪期には次のことについてみなさんのご協力を願います。

▼グレーターなどで除雪したあとの各家の入口は、各家で除雪をお願いします。

▼道路に物をおかれますと、除雪ができなくなりますので路上には物をおかないでください。

▼深雪の場合は、夜間除雪が多くなります。路上に駐車

している車は雪をかぶって車のみわけがつかせぬよう、路上駐車はしないようにしてください。故障などで車を道路に置いて帰るときは、ながい棒などで目じるし(標小)をしておいてください。

▼車を運転される方は、スコップ、ワイヤーなど雪に備える七つ道具を積んで走るようにしてください。車が雪に突っ込んで、けん引してもらおうワイヤーがなくでは話になりません。

## 家庭教育の相談について

▼三歳以下の乳幼児をもつ父母のみなさんに

秋田県教育委員会と鷹巣町公民館共催で、医学、心理学、保育の専門の先生にお願いし三歳以下の乳幼児の育て方、しつけ方などについてみなさまのいろいろな相談に応ずることになりました。

ふだん、疑問に思っていることや、やんでいることがありましたら、左記により、気がるに相談におこしください。

### 記

- ①日時 十二月二十一日午後一時～三時まで
- ②場所 鷹巣保健所

※直接案内をしている方は、右記のとおり期日の変更になりましたのでご留意ください。

## ごみ容器に紙袋を

これまでゴミ収集にはポリ容器を使用しておりますが、最近ではゴミ容器に大きなダンボール箱を使ったり小さい買物袋などに入れるなど多様になっております。このため容器が大きいので焼却炉に入れなかったり、ひとりで持ち上げることが無理のため、作業能力を悪くする原因や、紙袋がやぶれゴミが散乱し、集積所近辺の方に大変迷惑をかけたりにしています。

そこで町では、これを解消するためポリ容器のほかに町で指定する紙袋を使用していただくことにしました。

経費がかかりますが美しい町づくりのため、みなさまの理解あるご協力をお願いします。

紙袋は、燃えるゴミ用、(13円)。ビニール袋は燃え

ないゴミ用(7円)として、次の商店で販売しておりますのでご利用ください。

栄町	斎藤商店
駅前	河哲商店
"	菊地商店
横町	大川米穀店
旭町	福助堂
大町	長谷川(新)商店
住吉町	長谷川(岩)商店
南鷹巣	大川商店
七日市	後藤精米所
小森	佐藤三九郎
小脇	花田武志
摩当	佐藤時治商店
太田	松尾商店
綴子	武内商店
糠坊	出川(仁)商店
今泉	津谷商店
	仲村商店

なお、肥料、米、セメント袋程度の大きさの袋は使用されても結構です。

## 燃えないごみ

### 埋立地は徳右工門谷地

燃えないゴミの埋立をする場所は12月1日より、旧沢口小附近の沼地から徳右工門谷地に変更されました。

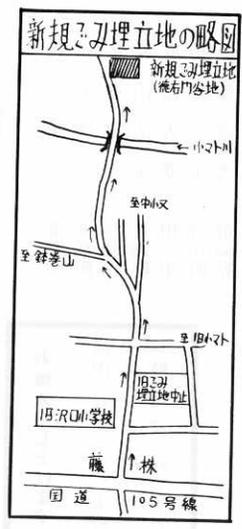
埋立地は右図のとおりで、埋立地までの道順には立看板があります。

ゴミを河川や池沼、空地などに捨てる方がまだおります。お互い注意して住みよいまちにしましょう

※商売上多量に排出されるゴミ、引越しのゴミ、家の新、増、改築等から出るゴミは、自分で処理することになっています。

自分で処理する場合は、燃えないものは徳右工門谷地の埋立地に運搬することになりますが、この場合は前もって清掃係に届出て指示を受けてから投棄してください。

ごみに関する問い合わせ  
役場清掃係(電話2)1111、



# お知らせ



この欄はあなたへの通知です。かならず目をとおしてください。

## 年末・年始の仕事

**年末、年始の役場の事務は、**  
十二月二十九日から来年の一月三日まで休みますが、一部は次のとおり仕事をしないま

**▽町民課町民係**  
年末は十二月三十日正午まで平常通り事務を行ない

**▽収入役室**  
十二月三十日正午まで平常通り行ない。支払いと税の収納を行ない

**▽収納課徴収係**  
十二月三十日正午まで平常通り税の徴収を行ない

**▽清掃係**  
十二月二十八日まで日程表どおり収集を行ない。二十九日は、旧鷹巣地区だけ特別収集を行ない。ごみは午前八時三十分まで指定集積場所に出してください。

**▽衛生センター**  
年末は三十一日正午まで平常通り業務を行ない

**▽収入役室**  
十二月二十四日の日曜日と、年末は三十一日正午まで平常通り業務を行ない



年末は窓口が混雑します。必要な用事は早めに済ませましょう。

## 予防接種

四十六年八月一日から四十七年七月三十一日までの出生者に小児麻疹ワクチンの投与を行ない

投与は、鷹巣地区以外の方は二十七日に行ない

時間は、いずれも午後一時から三時まで鷹巣町公民館で行ない

## 年賀状は22日まで郵便番号を忘れずに

ことしも年賀を差し出す時期が参りました。そこで、せっかく書いた年賀状が間違いない元旦に届くように次のことを守りましょう。

▽郵便番号、住所は正しく、あて名は、字番地までくわ

しく、郵便番号を書いた年賀状は、都道府県名を省略できません。

自分の郵便番号ははっきり書いてください。相手方が返事を出すとき便利です。

▽友だちどうしの年賀状には必ず肩書(父兄の名前)を忘れないように

肩書きのないため迷い子になる郵便がたくさんあります。迷い子にならないよう必ず肩書きを書くようにしてください。

▽通常はがきを年賀として使用するときは表面のみやすい所に「年賀」と朱記を

▽年賀状は早くお出しください

年賀状は、今日(十五日)から引受けます。おそくとも二十二日までにポストに入れてください。二十二日を過ぎますと元旦配達ができない場合もありますので早くお出しください。

▽郵便受箱を

最近ではシャッターを使う商店、サッシを用いる家庭が多く、すき間もないため郵便受箱がないと配達する人が困ってしまいます。郵便受箱のない方は是非取り付けてください。

## 慶弔だより

11月16日〜11月30日

誕生おめでとうございます

- ▽試験場所 秋田県庁正庁
- ▽願書提出期限 12月21日
- ▽願書提出先 および問合せ先 秋田市山王四丁目 秋田県産業労働部総務課(二〇一〇)

- 長崎 務(貞次二男) 七日市
- 伊藤 朱美(鈿栄長女) 高野尻
- 佐藤 正和(隆雄二男) 糠沢
- 花田 佳子(重男長女) 末広町
- 佐藤 忍(国夫二男) 舟場
- 成田 慶子(勇徳長女) 大町
- 伊藤 園美(志郎長女) 西旭町
- 岩川 昌夫(正三男) 仲町
- 桜庭 恵美(昭逸二女) 坊沢
- 桜庭 浩美(昭逸三女) 坊沢
- 大里 克史(修平長男) 南鷹巣
- 安保 多美子(梶長女) 西横町
- 長岐 英幸(英雄長男) 七日市
- 田村 理(隆二男) 伊勢町
- 永井 洋子(孝行長女) 南鷹巣
- 五十嵐 沙織(幸子長女) 大堤

二人の前途を祝福します

## 火薬類取扱保安責任者試験

秋田県では、甲類、乙類の火薬類取扱保安責任者の試験を次により行ないます。

▽試験期日 四十八年 一

- 長崎 勇治 北新町
- 和田 成司 北新町
- 佐藤 昇 与助岱
- 佐藤 広子 比内町
- 成田 吉孝 比内町
- 相馬 ノリ子 合川町
- 佐藤 満忠 静岡町
- 津谷 弘子 羽立

## お悔み申し上げます

- 島山 与助(72) 大野尻
- 中島 リヨ(61) 川口
- 長岐 フク(80) 七日市

- 郷部 ひろ子 七日市
- 山内 正 堂ヶ岱
- 立花 秀子 大館市
- 津谷 民男 羽立
- 佐藤 ひとみ 脇神
- 九島 幸男 中屋敷
- 保坂 兼夫 能代市
- 千坂 兼子 南鷹巣
- 成田 和子 向黒沢
- 山内 久男 新田中
- 花田 ユキエ 今泉
- 仲村 吉光 合川町
- 穴倉 キヌ 合川町
- 三浦 敬一 摩当
- 小坂 敦子 札幌市
- 西谷 順幸 坊沢
- 津島 とも子 坊沢
- 沢田 ヒデ子 岩脇
- 村井 昭利 米代町
- 清水 けい子 上小阿仁
- 畠山 勝雄 藤株
- 工藤 トモエ 森吉町
- 小坂 久美子 下大沢
- 桜田 富夫 青森県
- 石川 千鶴子 伊勢町
- 三上 忠美 住吉町
- 藤内 良子 今泉
- 佐藤 英博 比内町
- 斎藤 マツ子 新田中